

(財)中国四国酪農大学校が農場HACCP認証取得に向けキックオフ宣言

食品業界では、既に「HACCP方式」を取り入れた製造管理が行われているが、畜産農場においても、「安全でおいしく、消費者が安心して食べられる畜産物」を生産するため、HACCP方式による衛生管理「農場HACCP」の取り組みが進められている。

岡山県畜産協会でも、農場HACCPの推進を図ってきたが、本年度、(財)中国四国酪農大学校において、県内初の取り組みが開始された。

平成24年11月9日(金)には、当大学校において、農林水産省、(社)中央畜産会を初め多くの来賓の出席を頂き、全職員(学生含む)が、農場HACCPの認証取得に一丸となって取り組むことを確認するためのキックオフ(開始)宣言を行った。

本事例が、本県でのモデル的な取り組みとなるよう期待されます。

